

平成21年3月期 第1四半期決算短信(非連結)

平成20年8月8日

上場取引所 JQ

上場会社名 大村紙業株式会社
 コード番号 3953 URL <http://www.ohmurashigyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大村 日出雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 浅岡 豊治
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

TEL 0467-52-1032

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	1,273	—	86	—	87	—	48	—
20年3月期第1四半期	1,181	5.3	46	△31.0	47	△29.1	27	△24.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	10.05	—
20年3月期第1四半期	5.78	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	5,783	—	3,757	65.0	—	—	780.54	—
20年3月期	5,668	—	3,755	66.3	—	—	780.15	—

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 3,757百万円 20年3月期 3,755百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	10.00	10.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期累計期間	2,726	—	229	—	230	—	115	—	23.95
通期	5,563	12.1	359	0.7	360	0.9	180	△10.5	37.41

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期 4,884,000株	20年3月期 4,884,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期 70,000株	20年3月期 69,700株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年3月期第1四半期 4,814,200株	20年3月期第1四半期 4,814,938株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

・上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は、様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、引き続き原油価格や素材価格の高騰や米国経済の減速等を背景に、国内経済は先行き不透明な状況での推移となりました。

当業界におきましても、重油価格はもちろんのこと各種原材料価格の高騰を受けて製造原価のコスト増や設備投資の縮小傾向が強まっている状況です。

このような状況下において、生産量につきましては、段ボールシート14百万㎡、段ボールケース9百万㎡となりました。

また、当第1四半期の業績は、売上高1,273百万円、経常利益87百万円、四半期純利益48百万円となりました。

販売品目別の概況は次のとおりであります。

- (イ) 段ボールシート
 - 売上高は264百万円
 - 総売上高に占める割合は20.8%です。
- (ロ) 段ボールケース
 - 売上高は816百万円
 - 総売上高に占める割合は64.1%です。
- (ハ) ラベル
 - 売上高は38百万円
 - 総売上高に占める割合は3.0%です。
- (ニ) その他（主に包装資材）
 - 売上高は154百万円
 - 総売上高に占める割合は12.1%です。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 当第1四半期末の財政状態

当第1四半期末における総資産は、前年同四半期末に比べて411百万円増加し、5,783百万円となりました。これは主に、昨年下半年より原紙価格の改定があったため原材料の増加や原紙価格の転嫁に伴う売価増による売掛金や受取手形の増加によるものです。

当第1四半期末における負債合計は、前年同四半期末に比べて249百万円増加し2,025百万円となりました。これは主に、原紙価格の改定があったため支払手形の増によるものです。

その結果、純資産合計は3,757百万円となりました。

(2) 当第1四半期におけるキャッシュ・フローの状況

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は95百万円となりました。

これらの主な資金増の要因は、仕入債務の増加額94百万円、減価償却費27百万円によるものであります。

一方、主な資金減の要因は、たな卸資産の増加額69百万円、前事業年度の課税所得に基づく法人税等の支払額102百万円によるものであります。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は54百万円となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は42百万円となりました。

これは主に配当金の支払いによるものであります。

以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べて1百万円減少し、1,323百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

第1四半期が経過した現段階では、ほぼ当社が期首において想定した推移となりました。また、今後におきましても、下期において原紙価格の改定が予想されますが、ほぼ当初の計画に沿う推移になるものと分析しております。

従いまして、平成20年5月20日発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①貸倒引当金の算出方法は、一般債権の貸倒実績率等が前事業年度の財務諸表作成において使用した貸倒実績率と著しく変動していないため、当第1四半期会計期間末において、前事業年度末において算定した貸倒実績率を使用しております。

②定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号）を当第1四半期会計期間から適用し、評価基準については、主として総平均法による原価法から主として総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

この変更に伴う損益に与える影響はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,352,546	1,353,609
受取手形及び売掛金	1,418,578	1,426,213
有価証券	2,662	2,661
製品	42,977	42,562
原材料	279,008	212,181
貯蔵品	46,768	44,376
その他	99,655	69,169
貸倒引当金	△9,930	△9,983
流動資産合計	3,232,267	3,140,791
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	321,654	329,537
土地	1,341,298	1,341,298
その他(純額)	468,923	441,716
有形固定資産合計	2,131,876	2,112,552
無形固定資産	24,340	25,130
投資その他の資産		
投資有価証券	192,556	190,032
その他	209,695	207,968
貸倒引当金	△7,537	△7,536
投資その他の資産合計	394,714	390,464
固定資産合計	2,550,930	2,528,147
資産合計	5,783,197	5,668,939
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,229,088	1,137,700
未払法人税等	61,127	108,299
その他	299,173	232,047
流動負債合計	1,589,389	1,478,047
固定負債		
退職給付引当金	132,597	131,291
役員退職慰労引当金	303,710	303,710
固定負債合計	436,308	435,002
負債合計	2,025,698	1,913,049

(単位：千円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	554,000	554,000
資本剰余金	566,030	566,030
利益剰余金	2,669,590	2,669,330
自己株式	△39,771	△39,602
株主資本合計	3,749,849	3,749,758
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7,650	6,130
評価・換算差額等合計	7,650	6,130
純資産合計	3,757,499	3,755,889
負債純資産合計	5,783,197	5,668,939

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	1,273,735
売上原価	918,922
売上総利益	354,812
販売費及び一般管理費	268,778
営業利益	86,034
営業外収益	
受取利息	296
受取配当金	1,543
雑収入	775
営業外収益合計	2,615
営業外費用	
売上割引	1,137
雑損失	167
営業外費用合計	1,305
経常利益	87,344
特別損失	
固定資産除却損	2,426
特別損失合計	2,426
税引前四半期純利益	84,918
法人税、住民税及び事業税	57,746
法人税等調整額	△21,230
法人税等合計	36,515
四半期純利益	48,402

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	84,918
減価償却費	27,676
未払人件費の増減額 (△は減少)	55,953
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,306
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△53
受取利息及び受取配当金	△1,839
有形固定資産除却損	2,588
売上債権の増減額 (△は増加)	8,595
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△69,633
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△7,491
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△987
仕入債務の増減額 (△は減少)	94,156
未払金の増減額 (△は減少)	512
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,292
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,175
小計	196,584
利息及び配当金の受取額	1,565
法人税等の支払額	△102,438
営業活動によるキャッシュ・フロー	95,711
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額 (△は増加)	△101
有形固定資産の取得による支出	△54,839
従業員に対する貸付金の回収による収入	377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,563
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△168
配当金の支払額	△42,141
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,310
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,162
現金及び現金同等物の期首残高	1,324,663
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,323,500

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(百万円)
I 売上高	1,181,803
II 売上原価	869,105
売上総利益	312,697
III 販売費及び一般管理費	266,509
営業利益	46,188
IV 営業外収益	2,610
V 営業外費用	1,288
経常利益	47,510
税引前四半期純利益	47,510
税金費用	19,689
四半期純利益	27,821

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期会計期間の生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
シート (千㎡)	14,280
ケース (千㎡)	9,112
ラベル (千通)	7,334

(2) 製品仕入実績

当第1四半期会計期間の製品仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
ケース (千円)	45,600
附属品 (千円)	1,997
その他 (千円)	51,529
合計 (千円)	99,128

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社は段ボールシート、段ボールケース、ラベルについては受注生産ではありますが、生産と販売との関連において製品の回転がきわめて早く、月末における受注残高が少ないので「(4) 販売実績」を受注とみて大差ありません。

(4) 販売実績

当第1四半期会計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第1四半期会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
シート (千円)	264,338
ケース (千円)	816,456
ラベル (千円)	38,511
その他 (千円)	154,428
合計 (千円)	1,273,735

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。